



衆議院議員候補
自民党公認

にき

ひろぶみ

仁木博文

01 国を守る

- 世界平和のリーダー国として紛争が起きない状況をつくる。
- 安全保障関連3文書改定を前倒し、抑止力も含めた安全保障を強化する。
- 南海トラフ大地震も想定される徳島で国土強靱化をさらに進める。
- サイバーセキュリティを強化し、デジタル基盤の情報化社会を構築する。

02 徳島、地方の経済対策

- 食料品等の必需品について消費税ゼロを実施する。
- ゼロゼロ融資の一時的返済猶予、事業承継の優遇税制、下請法の改正等で、賃上げなど中小企業を支援する。
- 経済安全保障上のサプライチェーンの国内回帰で、地方に雇用をつくる。
- 道路整備や情報通信インフラを充実し、雇用創出と若者の定住化を図る。

03 情報セキュリティの担保される行政のデジタル化

- 年金、医療、介護におけるデジタル化を推進し、支払う年金保険料や受給開始年齢から受取額を国民が算出できるようにする。
- 自分の健康状態(検査結果等)を時系列に把握し、予防医学に活用できる体制を整備する。多くの患者の診療履歴をデータ化し、新薬開発に繋げ、国民が先端医療を受けられるようにする。
- 予防接種や母子健康手帳のデジタル化で子どもの予防接種計画等、周産期や小児医療にも役立てる。

にき ひろぶみ
仁木博文
プロフィール

徳島から 日本を変える!

期日前投票で! 投票をお願いします!!

04 徳島の農業、漁業、林業を再生する。

- 土地の集約やスマート農業を推進し、儲かる農業、ハイテク農業を進める。竹、シイタケの菌床をはじめ、養鶏の鶏糞等を堆肥や肥料にした有機農業で、美味しく安全な農産物のブランド化を推進。
- 育てる漁業や海洋環境税の導入(ブルーカーボン)にて藻場や鳴門のワカメに税が配分されるようにし、儲かる漁業を創る。

05 教育予算を1.5倍にし、人材育成を強化する。

- 日本近代史・日本人の歩みをしっかりと教え、環境教育、多様性が受容される教育、自分で未来をつくる教育を進める。英語教育を一層推進する。
- 学校給食の無償化、大学の授業料を無償化する。
- 国立大学への運営交付金や科研費、私学助成金を増額する。

06 徳島の医療と介護を守る。

- 病院や介護事業が昨今の物価高でも経営できるよう報酬改定を実施し、東京と徳島が連携して医療人材を確保する。
- 災害時に強い免震構造の病院建築の推進、医療Dxの推進、患者が主役の医療をつくる。

厚生労働副大臣、衆議院議員、医師 医学博士 産婦人科専門医
高市内閣にて「攻めの予防医療に向けた性差に由来するヘルスケアに関する副大臣等会議」の副議長を務める。

1966年 阿南市宝田町に生まれる
阿南市立宝田小学校卒業
徳島大学教育学部附属中学校卒業
徳島市立高校理数科卒業
東京大学教養学部卒業
徳島大学医学部・大学院卒業
2009年 衆議院議員初当選
医学博士取得 仁木訪問診療クリニック開業
2021年 第49回衆議院議員選挙 二期目当選
2024年 第50回衆議院議員選挙 三期目当選

●主な役職履歴
自由民主党 厚生労働部会 副部長
自由民主党 デジタル社会推進本部 事務局次長
自由民主党 女性の生涯の健康に関するPT事務局次長

●主な政策実績
2012年 消費者教育の推進に関する法律案成立
2011年 子宮頸がんワクチン(HPV)の公費助成の導入

にき ひろぶみ
仁木博文



比例代表は自民党へ